

# ひろば 大代

No.522

令和5年1月号

大田市の人口  
(R5.1.1現在)  
大田市 32,773人  
内大代町 304人  
男 138人  
女 166人

## 謹賀新年

本年もよろしく

お願いいたします

大代まちづくりセンター

### 新年のあいさつ

まちづくりセンター長

大代高山会 会長 佐藤哲朗

明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年を、お健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の終息を願った年明けでしたが、感染症の長期化・ロシアのウクライナ侵攻・元総理の暗殺・円安、物価上昇など暗い1年間でした。年末から国は新型コロナウイルスの感染法上の位置づけを季節性インフルエンザと同等の「5類」または「5類相当」に引き下げ方向で検討を始めました。引き下げられた場合、入院の勧告、就業制限、外出自粛の要請などがなくなり、一方で、ワクチンや検査、治療費などが自己負担となり「5類相当」は“普通の病気”となります。

自粛要請が終わっても、以前の日常に戻るには1〜3年かかると言われています。当面「新しい日常」の中でお互いが注意しながら生活をしなければ

なりません。過去3年間中止となつて  
いる各種行事も工夫した開催が必要と  
なります。明るく活力ある大代町を目  
指し、連合自治会を中心に各種団体の  
ご協力を得て取り組みたいと思います。  
本年もご支援のほどよろしくお願い  
いたします。

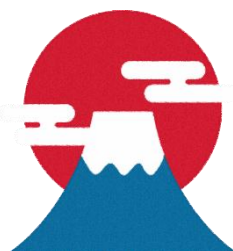
### 2023・卯年始まり!!

大代町連合自治会 会長 向井清

大代町の皆様、明けましておめでと  
うございます。本年も変わらずお付き  
合ひ下さい。

年末より天気の良い日が続き暖か  
い正月となりましたが、この先どうな  
るやら怖いですね。

毎年正月といえば、箱根駅伝からの  
大江高山神楽社中による新春神楽で始  
まります。(実は飲み過ぎで神楽鑑賞  
はできませんでしたが…)まあ、  
自分の居場所としては炬燵で、すっか  
り根が生えていました。





さて、今年の目標は？と考えてみるものの、あー思い浮かばないな。現状維持かなあ。何事も前向きに考え、昨年の事は水に流し、後には引きずらず楽しい事を見つけた事にしましょうか。趣味はこれといって無し…。ただ以前より月に一度は夫婦で出掛け、美味しい物（自分にとっては蕎麦・ラーメン・うどん。麺類ばかりだわ。）を食べる事。それで美味しい物を見つけては人に勧めています。（少々お節介かも。）細やかな楽しみを励みに、定年まで仕事頑張るぞー。

余談ですが、わが家には茶トラの愛猫「小太郎」がいます。もうすぐ2歳になります。とてもビビリです。忍びっこくて、水遊びの好きな猫で「忍者

小太郎」とも言います。あまりペットをかわいがり過ぎると嫁さんの来てが無いとか？それは成り行きにまかせる事に。

今年は何れだけの行事が行えるかわかりませんが、その時には御協力お願い致します。

残り1年の任期を無事に果たせる事が出来ればと思います。

皆様にとって穏やかな1年となりますように。

## 新年の挨拶

東京石見高山会 会長 市原幸文



大代町、関西高山会、東京石見高山会、大代町出身の皆様、明けましておめでとうございます。

令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は一時激減して、各種行事が3年ぶりに復活していました。しかし、冬季に入り、姿

かたちを変えながら感染者数が大幅に拡大しています。私のスマートフォンには島根県の感染者数が毎日、自動的に届くようにしてあります。皆様もご存知のように、このところ、毎日千人越えて油断の出来ない状況が続いています。そのため昨年は「東京石見高山会の総会と懇親会」も中止せざるを得ず、大変残念なことでした。

最近の「ひろば」既刊号において、小笠原恵真さんと竹島世麗奈さんの受賞の全文があり心から感動致しました。「ハロウィンパーティー」「大代町文化祭」「まちセンイベント・クリスマス会」の記事では、大代町の皆様の温かい心にふれる事ができ、とても幸せでした。

また横手新治郎様からは、秋に3年ぶりに「ご神幸祭の神輿」が大家の町を練り歩き、「無病息災」「除災」を祈願できたとお知らせをいただきました。立派な「子供神輿」は東京石見高山会を発案・実行された米原光義様の寄贈によるものです。米原光義様がお亡くなりになり、この1月15日（2020年没）で満3年になります。

## 新年の挨拶

関西高山会 坂井晋

大代町の皆さん、そして「ひろば大代」読者の皆さん

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

市況はコロナウイルスに対して以前と比べやや活動的になりつつありますが、まだまだ油断出来ない今日このごろです。早く収まってほしいものです。

私が教えている学園でも、家族が新型コロナウイルス感染症に感染し、お休みする方が増えています。今暫く、家庭内においても基本的感染対策を徹底しなければなりません。肺炎球菌、インフルエンザ、そして5回目のコロナ予防接種を怠りなく致しましょう。

今年の「東京石見高山会」は秋の11月12日（日曜日）に日暮里のホテルの宴会場を予約いたしました。新型コロナウイルスの猛威が収まるのを待つばかりです。

最後に、皆様にとって良い1年でありますことをお祈り致します。



私は中学校3年までを植松で過ごし、卒業後、父の勤務の都合で転出しました。今その植松時代を思い出すと楽しい事ばかりが頭に浮かんできます。「ひのよーじん カチカチ」の思い出です。当時の植松には小、中学生で約30人ほどの子どもがいて、小学校3年生から中学校3年生の男子が数人のグループになり、夕暮れになると「ひのよーじん」「ひのよーじん」と声をあげて上級生が手に持った拍子木をカチ、カチと鳴らしながら町内を巡回するというような事をしていました。一通り巡回が終わると明日のリーダー宅に、拍子



木を預けに行き「お願いします」と声をかけ解散です。薄暗いなかとてもすがしい気持ちで帰宅したものでした。写真はお正月、町内の皆さんからの「ひのよーじん」のお礼のお食事会のものです。たいへんなご馳走です。クイズをしたり、ゲームをしたりで楽しいひと時をすごしたものでした。前列左から2人目が5年生の私です。皆なつかしい人たちです。

## 新年の挨拶

農業委員 武田廣司

新年あけましておめでとうございませう。ご家族おそろいで新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

近年は地球温暖化のため各地で豪雨災害が多発していますが、幸いわが地域では大きな災害もなく、安定した年であったように思います。

農業を取り巻く状況は農業従事者の高齢化による離農、次世代の就農者がいない、鳥獣害、米価の低迷など結果として耕作放棄地が拡大しています。農業委員会では毎年、農地の利用状況調査を行っていますが、前年は軽トラックで入れた農道も途中から歩いて奥へ、営農条件が不利な農地だけでなく、土地改良された農地でも遊休農地が発生しています。このまま放置すれば原野化し、再生、復旧するのに多くの労力と経費が必要となります。

このような状況を解消する施策として人・農地プランがあります。個人で管理出来なくなった農地は意欲ある後

継者に積極的に託す。具体的には地域のみなさんの努力で守り続けてきた農地を、次の世代に着実に引き継いでいくため、農作業がしやすく、手間や時間、生産コストを減らすことが期待できる農地の集約化等の実現に向け、地域の関係者が一体となって話し合うという主旨の行政指導です。就農者が不足している現実では十分に機能していないように思います。現在の農業は何を手がけても困難を極めますが、これからの中山間地域農業は鳥獣害を受けにくい畜産、ハウス園芸など、知恵を使った農業を軸に、更に食料安全保障の観点から国の保護が必要だと思います。

昨年からは穀物の宝庫ウクライナが戦争に巻き込まれ小麦の値段が高くなっています。我が国でも終戦直後は食料難が発生していました。歴史は繰り返されます。農地法の原点は人間が生きたために一番必要な食料の確保です。

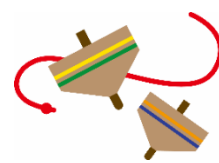
今年も農業委員としてさまざまな助言をいただきながら地域農業活性化の

ため尽力したいと思えます。

本年が皆様にとって、幸多い年でありますことを願い新年の挨拶いたします。

## 明けましておめでとうございませう

大代婦人会 会長 佐藤京子



みずのえとら 壬寅から癸卯年への年末年始は穏やかなお天気で新年を迎えることが出来ました。東京石見高山会、関西高山会、大代町の皆様清々しいお正月を迎えられたことと存じます。

穏やかな大晦日でしたので除夜の鐘も経験しました。ゴーンという力強い鐘の音が響く中をお寺へ行き2回突かせていただき、初めてでしたので補助をいただきました。お陰でいい音が出ました。梵鐘ぼんしょう(寺のつりがね)は一番上が頭部りゅうず(竜頭)、まん中が腹部(池の間)下がすそつきぎ(駒の爪)突き棒がある部分が撞座。撞座の位置は千年かけて下へ下へと移動し音色もジャーン

やカーンという高音から徐々にゴーンという重低音に変わっていき遠くまで届く穏やかな音色になり「一里（約4km）鳴って、一里響いて、一里渡る」職人さん達が目指す名鐘の三条件とのことです。

雪のない年末年始は気候変動の現れでもあり、心情はいつも気がかりで何とかしなければとの思いです。いつでも自分出来ることを今年の目標にして、将来の子供達が安心して暮らせる生活環境になればと祈ります。

昨年は3年振りに文化祭が開かれ婦人会もランチルームでのうどんはできませんでした。かしわ飯は体育館の受け渡しで普段より多い数の注文を受け、全員驚きながら久し振りに朝早くからかしわ飯作りに奮闘しました。自画自賛ではありませんが婦人会の活動は一人一人の力が集結すると人数よりももっと大きな力になることを改めて実感致しました。本年も皆様のお力になればと思ひ皆様の益々のご健康とご発展をお祈りいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新年の挨拶

大代地区社会福祉協議会

会長 高村清

新年明けましておめでとうございます。

令和5年、卯年、飛躍の年の始まりです。目に見えて大きく成長する年と言われています。

皆様におかれましては、新たな希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。旧年中は地区社会福祉協議会（地区社協）の活動に、また、赤い羽根共同募金にと、例年のことながら多大なるご理解ご協力を頂き有難うございました。

今年、新型コロナウイルス感染症下での3年目の正月。国民のコロナ対策予防である程度収まりつつも、現在、第8波がインフルエンザと併せて急襲されるのではと非常に懸念されています。

また、昨年2月、突然、ロシアによるウクライナ侵攻、また、わが日本での元首相暗殺事件と、世界を揺るがす事案が次々と起こり、エネルギー・食

料危機の問題、一方で、日本を取り巻くアジア情勢の緊迫化等々、私たちがこれまで経験したことがない（昭和一桁生まれ以前世代（当時10歳以上）の戦時下での社会状況の記憶を思い起こさせるような感覚でしょうか？）混

んとした世界情勢、国内状況です。現在、医療関係者から見ると、町内の年配の方の体調はコロナ以前と比べて、良くない方向にあると感じておられます。これは、社協としても喫緊の課題とと思っています。

さて、毎年同様ではありますが、地区社協として、人口減少過疎化の中、「住み慣れた地域で住み続けるための施策」に全員一丸となって取りかかなければなりません。一方では、未だ新型コロナウイルス感染症状況下であり、その支援方法が制限され、各社協委員それぞれが四苦八苦するところです。

しかし、現在の社会状況のなか、町民の皆様から、今、何が求められ、その中から何を実践していけるかについて、常時検討・実践していかなければならないと思います。皆様におかれま

しても何らかの良策を、ご提示していただければと思います。

社協委員としては、昨年12月、市社協での連絡協議会で、市内各地区社協活動状況の紹介があり、それらを参考に大代地区の活動に生かせると思えるものから具体策を見いだし、皆様の意見を得ながら、本年も地区社協として、前述の課題を早急に解決するため、連合自治会の一翼として共に検討・実践に邁進したく思いますので、例年にも増して町民の皆様のさらなるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末尾ではありませんが、皆様方のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます。そして新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年の御挨拶

大代体育協会 会長 齊藤和憲



明けましておめでとうございます。

運動会開催時期には稲刈りをはじめ大きな行事が集まり何かと多忙な時期に

も関わらず、令和元年までは運動会に参加していただきありがとうございます。した。

昨年、会長に就任した時には、2年連続中止となった運動会を今年こそは開催にこぎつけたかと思っております。ですが、日を追うごとに新型コロナウイルスの感染者数が増えていき、この状況が長引くようになれば開催も難しくなるだろうなあと云う思いが強くなつていき、結果として運動会開催を見送ることとなりました。

今年は、新型コロナウイルス感染症が弱まり開催出来る事を願いながら準備を進めてまいりますので、多忙な時期とは思いますが、運動会の方にも御参加していただきますよう、よろしくお願い致します。

## 新年を迎えて

大代消防団 長谷和孝



新年明けましておめでとうございま

す。

平素より消防団活動に対しましてご理解ご協力ありがとうございます。

今年は3年ぶりに大田市消防出初め式がありました。参加団員は限られた人数に制限されたの開催でした。大分団2班は、優良班表彰を受けました。

さて、近年は今までに経験したことのない自然災害が発生しております。各家庭では、火災警報器の設置、電池の点検、消火器の有効期間点検又は更新をお願いいたします。普段から、防災並びに減災を意識して今年も火災や災害のない安全安心な1年であってほしいものです。

## 新年の挨拶

大代駐在所 岩切圭一郎



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、安全・安心なまちづくりに関する活動に対し、温かいご理解とご支援を賜り厚く御礼

申し上げます。

昨年は、大代駐在所管内の治安状況につきましては、大きな事件や事故等も無く、平穏な1年だったのではないかと思います。しかしながら全国では、元首相の銃撃や、まだまだ収まらぬコロナ禍、不審な買取業者の徘徊等もあり、油断できない状況です。今年も、広島県で開催されるG7サミットの影響もあり頻繁な人の出入りを警戒しなければなりませんので、忙しい1年となりそうです。不審な車両や人物を見たら、躊躇無く駐在所や110番通報をお願いいたします。

今後とも、大代町での事件・事故を未然に防ぎ、皆様により安心して過ごしていただけるよう尽力していきますので、今後も警察活動に対するご協力を宜しくお願いします。

また、寒い時期が続きます。皆様も体調を崩しやすい気候が続きますので、ご健康には十分留意されて過ごしていただければと思います。



## 8回目の年女

四日市 荒本貴和子



思いもかけず今年満96歳を迎えます。永らえさせていただき有難いことです。

大家村尋常高等小学校6年生の時は邇摩郡で健康優良児として表彰されました。若い時に大病を患い手術もしましたが、今は別段気に留める所もなく、自然にまかせての日暮らしです。

厳しい青春時代を共に生きてきた懐かしい同級生も次第にこの世を去り、寂しく思います。明円寺の小笠原恵利ご院家さん、橋本商店の橋本昭二社長、後藤さつきさん、藤井房子先生…。今では柿田在住の曾根アサノさんが唯一の同級生で「アーちゃん元気かいなあ」と案じています。

年を重ねるたびに昔が思い出されるようになりました。若い時分には、人や物の往来があり賑わっていた家の町筋はすっかり変わり果ててしまいました。建物が取り壊され更地になった光景は「つわものどもが夢の跡」です。繁栄と衰退を繰り返しながら紡がれていく町の歴史にも立合えました。

それでも嘆いてばかりではおられません。世界は新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナへの軍事侵襲と明るくない出来事続きですが、これも永遠に続くわけではありません。現役の一坊守として希望を失わず、与えられたいのちを精一杯生き切りたいと願っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## うちの年女と年男

下市 永井亜紀子

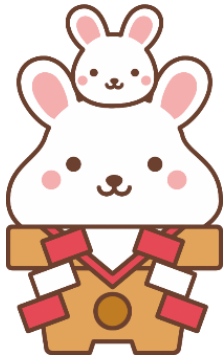


新年明けましておめでとうございます。

今年は「卯年」で年女なのですが、それと同時に36歳になる年ですので厄年（しかも本厄）です。私は、本厄であることが気になって気になってしようがありません。なのでとりあえずこの1年、自分の身に何も起きないよう願います。

ちなみに、小学6年生の息子も年男です。4月からは中学生になります。息子も私も不安でいっぱいですが、私にできる事をできる限りやり、「苦」のない中学校生活を送ってくれたらと思います。

今年もいろいろと心配な事がありますが、2023年末、「良い年だったな」と思えるような1年でありますように。  
本年もどうぞよろしく願っています。



## はじめまして

菅森早千子

新年あけましておめでとうございませす。

1月4日より、大代まちづくりセンターに勤務することになりました。菅森早千子と申します。

祖式町から通勤してはいますが、大代町には顔見知りの方も多く、身近に感じていきます。

皆様のお役に立てるよう勤めていきたいと思しますので、今後共よろしくお願い致します。



## 2月行事予定

▼ 7日（火）住民税出張申告相談

▼ 22日（水）連合自治会

▼ 2日・9日・16日（木）

えびすの会 13時半～15時半

※行事は延期・中止になる場合があります。

## 俳句

あすなる句会

下市 今田文子

新年の氏神参出磴登る  
初仕事笑顔揃ひて味噌仕込む

川上 岩田律枝

孫よりの老る身に来し賀状かな  
病連れ生かされており去年今年

上市 横田美恵子

ほのぼのと犬の散歩の初明かり  
黒豆を添えていただく雑煮かな

